日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな～れ
213号
2019年7月
部内資料
発行責任者　太田　勍　(62-5727)
議員連絡先　うすい孝彦　(62-5093)
服部　久子　(62-4357)
編集責任者　山本　久子　(61-1066)

情勢　年金・消費税・9条改憲が大争点、県内は自民幹部が次々入り大激戦。

「あなたの2票で政治は変えられる」

誘い合って投票にお出かけを

投票日が近づきました。この参院選、「市民と力をあわせて政治を変える」を合言葉に取り組んできました。

みなさんに「力をかして欲しい」と率直にお願いし「3人に広げます」「チラシを配るよ」と多くの方に応えていただきありがとうございます。

大激戦で最終盤です。強そうに見える自民の得票も比例で池田町有権者の21％（前回）と決して多くありません。

一人でも多くの方が　投票に行って頂くことで政治を変えることができます。

重ねてのお願いになります。くらしに希望の持てる政治へ「投票へ行こう」と広げてください。そして比例で日本共産党をのばし、野党統一の羽田候補勝利へどうかもう一回り支持を広げてください。　心からお願いします。

投票は2回

2回目 比例区	1回目 選挙区
日本共産党	羽田雄一郎

期日前投票にもお出かけください

コラム　有明

梅雨期に美しさを増す紫陽花（あじさい）の花びら（実はガク）は各家の土地の違いから色も変化し眺めるのが楽しい。香りがない代わりに華やかさがある▼香りといえば今最盛期のラベンダーは蜜を求める蜂の賑わいの場でもある。優しい紫に染まる光景も美しいがその後も香りを楽しめるのがいい。刈り取った直後は香りが漂い、乾燥後は袋などに入れ刺激することで数年は香りを楽しむことができる▼しかし、成長した株の管理がわからない。町が「花とハーブ」をまちづくりとして推進しているので、町民に教えて頂けるとありがたい。また一案だが、ローズマリーはハーブのなかでも人気ハーブとのことだ。香り効用の高い長所を利用してみたらどうか▼古代ギリシア時代から何かに集中したい時には髪にローズマリーの小枝をさしていたとの説もあるそうだ。やや刺激的な香りだが「記憶力と集中力」の匂い効果は約1時間続くと聞いたことがある。認知症予防だけでなく学校でも教室で使用してみたらどうだろう。自分も小枝をちぎって台の上に置きクンクンしてみた。続けてみたら実感がわくかも知れない。

日本アルプス国際学院
初めての見学・説明会

旧福祉会館に「学校法人・日本アルプス国際学院」が開校して2か月半が経過した7月10日、町主催による学院の見学・説明会が開かれました。

滝沢の寮から自転車で通学する学生をよく見かける住民の方は「町は多額な資金を提供するなど、便宜を図っているので学園の現状と将来展望について知りたかった」と話していました。

説明では「情報技術（IT）の生徒は38名で、ベトナム人が33名、他はネパール、フィリッピン、中国、モンゴルから1～2名。年齢は20～28歳、全員寮に入っている」とのことでした。

授業室では全員がパソコンに向かい、映像に映された日本語の文字をワープロで打ちこむ練習をしていました。まだまだ個人差は大きいようでした。

「来春にはIT40名、福祉学科40名を募集し合計120名の学院を目指している」「今後実績ある日本語専門学校との連携を深めていきたい」などの説明がありました。

パンフレットには（IT）授業料年間70万円と安価（他に選考料・入学金各2万円）福祉学科80万円、寮費年間20万円（光熱水は別途）とありました。安価かどうかは内容によることが大きいと思います。また、「夏・冬・期末の長期アルバイトで授業料を確保することも可能」と書かれていることは疑問です。

学院側の一方的な説明で終わったようなので、今後もこのような機会を持つことが必要と感じました。

（中島・牛越邦夫）

今年も参加しました
原水爆禁止国民平和大行進

広島・長崎の原爆投下から74年、8月6日広島に向けて全国から「2019原水爆禁止・国民平和大行進」が取り組まれています。

長野県網の目平和大行進は、6月末に新潟から入り大町・松川・池田を7月3日に1日かけて安曇野市に行進旗を引き継ぎました。（下写真）大町市役所から始まった行進は、松川すずの音ホールでアピール集会を持ち、平林村長から平和行進歓迎の言葉とカンパを頂きました。

池田役場での集会には甕町長と職員の皆さんが行進を出迎えてくれ、町長は「核兵器廃絶運動」に連帯の挨拶を行い、カンパも提供してくれました。

今年も大町から安曇追分駅まで、20ｋｍ強の行程を歩くことが出来ました。

国連で採択された「核兵器禁止条約」の発効まで歩き続けようと思います。

（平和行進参加者）

映画上映会のお知らせ
「モルゲン、明日」

企画/監督/撮影：坂田雅子　　推薦/加藤登紀子

原発ゼロを決めたドイツ。それは歴史と正面から向き合うことから始まった。

戦後培われてきた市民の力が明日の世界を拓く

日時　9月7日(土)13:30開演(開場13:00)
場所　池田町地域交流センターホール
◆チケット　前売り1,000円
(当日1,100円・高校生以下無料)
◆主催　「モルゲン、明日」を観る会実行委員会
◆後援　池田町・池田町教育委員会

お問い合わせ先
「モルゲン、明日」を見る会実行委員会
代表　牛越嘉子　TEL　090－2178－0261